

第3次湯沢町生涯学習推進プラン

～ 人が育ち、地域を育むまち ～

令和8年度～令和17年度

1. 生涯学習とは？

例えば、学校で英会話を学ぶこと、親が育児について学ぶこと、地域でボランティア活動すること、クラブ活動に参加すること、仕事に必要な資格のための勉強をすること、健康のために運動をすること等、人生における様々な学び・体験・活動のことを「生涯学習」と呼びます。

生涯学習を実践することは、「幸福や生きがい(ウェルビーイング)につながる」と言われているため、年齢や性別、障がいの有無等に関係なく、誰もが自ら学び、活動できるようにすることが重要です。

自然・文化体験



運動・健康づくり



講座の受講



2. 生涯学習推進プランとは？

地域に関わる皆さまが生涯学習を実践し、豊かな生活を送ることができる地域社会の実現に向けて、町がめざす目標像や取組等を定めたものが生涯学習推進プランです。

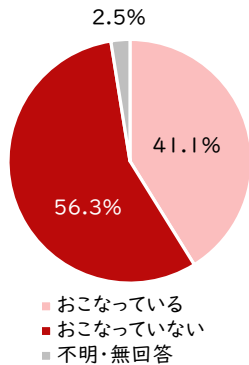
本プランは、令和8年度から令和17年度の10年間を計画期間としており、本プランに基づいて、生涯学習の推進のための環境づくりや支援等をおこないます。

また、本プランは町づくりの最上位計画である「湯沢町総合計画」や、他の関連計画との整合を図るとともに、社会情勢等も踏まえて、必要に応じてプランの見直し等をおこないます。

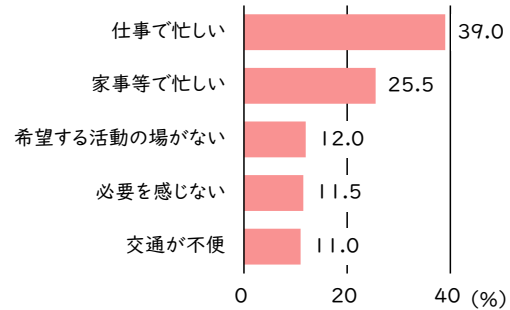
3. 生涯学習に関する町民意識調査の結果

湯沢町における生涯学習の推進に向けて、生涯学習に関する現状・課題を把握し、適切な計画づくりをおこなうため、町民の皆さまを対象としたアンケート調査を実施しました。ここでは、その結果の一部をご紹介します。

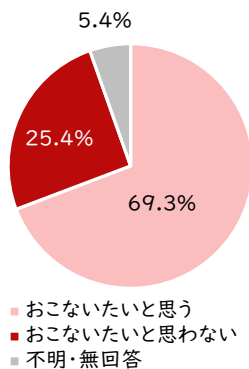
直近1年間の生涯学習の実施状況
(回答者数355人)



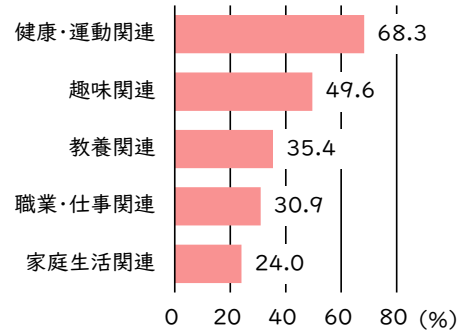
生涯学習を実施しなかった理由(上位5項目)
(回答者数200人)



今後の生涯学習の実施意向
(回答者数355人)



今後実施しようと思う生涯学習(上位5項目)
(回答者数246人)



4. 本プランでめざす、生涯学習推進の目標像

～ 人が育ち、地域を育むまち ～

本プランでは、「人が育ち、地域を育むまち」を目標像とし、場所・時間・方法にとらわれず、誰もが活動しやすい環境づくりを進めます。

また、活動で得た知識や経験をお互いが伝え合うことにより、人とのつながりが生まれ、さらに「学びの循環」へとつながる一連の流れの構築をめざします。



湯沢町マスコットキャラクター「ゆーたん」

5. 本プランの4つの基本目標

生涯学習推進の目標像の実現に向け、以下の4つの基本目標を掲げます。

1 学ぶ	多様化する学びの内容や形態、ニーズに対して、誰もが場所や機会を問わず生涯学習を実践できるよう、参加機会の充実等に向けた取組をおこないます。
2 活かす	活動を通して得た知識や技術を活かせる場を提供し、他の人々や次世代へとつなげていくことをめざします。また、町独自の文化財の保護等に取り組めます。
3 広げる	活動に関する情報提供の強化や、活動の体験機会を確保するなど、町民が生涯学習について知ることができ、取り組むことができる機会の充実をめざします。
4 支える	生涯学習の実践にあたり、活動をおこなう施設や組織体制等は重要な基盤となるため、施設の整備や組織間の連携強化等を推進します。

6. 本プランの体系

本プランでは、目標像に基づく4つの基本目標を柱とし、以下のように方策を展開します。



7. 本プランの目標指標

本プランでは、基本目標ごとに、プラン内容に基づいた目標指標を設定し、プランの見直し時に指標の値の比較をすることで、全体の進捗評価に活用します。令和8年度を初年度とする「湯沢町総合計画」の後期基本計画との整合を図り、令和12年度を目標年度としています。また、目標値はプランの見直し時の状況により、必要に応じて修正をおこないます。

基本目標	指標項目	現状値 (令和6年度)	目標値 (令和12年度)
1 学ぶ	この1年間になんらかの学習や活動をおこなっている割合	41.1%	55.0%
	「おこなった学習や活動の満足度」で「満足している」+「どちらかといえば満足している」割合	87.0%	85.0%以上を維持
	公民館講座数	22講座	22講座以上を維持
	青少年教育事業の実施数	5事業	5事業以上を維持
2 活かす	生涯学習人材バンク登録者数	52人	55人
	「学習や活動をおこなった中で困ったこと」で「講師や指導者が少ない」割合	8.9%	5.0%
	「これまでやったことのあるボランティア活動」で「ボランティア活動はしたことがない」割合	35.5%	30.0%
	町の文化や歴史が子どもたちに十分伝わっていることについて満足している子育て世代の割合	8.9%	30.0%
3 広げる	社会教育関係団体(サークル)登録数	56団体	55団体以上を維持
	「今後学習や活動をおこなうことについて」で「おこないたいと思う」+「どちらかといえばおこないたいと思う」割合	69.3%	80.0%
	「学習や活動についての情報をどのような方法で得ているか」で「情報を得ていない」割合	9.0%	0.0%
	「学習や活動についての情報をどのような方法で得ているか」で「市町村の広報紙」の割合	35.2%	40.0%
	町ホームページからの「広報ゆざわ」への年間アクセス数	7,311件	7,400件
4 支える	公民館利用者数(入館者数)	51,817人	53,000人
	公民館図書室入室者数	24,576人	25,000人
	「生涯学習に関する現在の町のサービス・取組について」で「満足している」+「どちらかといえば満足している」割合	24.8%	30.0%
	生涯学習の参加機会に満足している町民の割合	18.0%	30.0%
	家庭・学校・地域の連携について満足している子育て世代の割合	33.9%	50.0%
	学校の教育環境や施設について満足している子育て世代の割合	40.2%	60.0%

発行年月：令和8年3月

発行：湯沢町・湯沢町教育委員会

編集：湯沢町 子育て教育部 教育課

〒949-6102 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立1580番地

TEL 025-784-2211 FAX 025-784-3583



観光立町宣言
湯沢町

君と一緒に暮らす町